

Nara Women's University

古代都市とその思想(奈良女子大学21世紀COEプログラム報告集Vol.24) 目次

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 奈良女子大学21世紀COEプログラム 公開日: 2012-07-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 奈良女子大学21世紀COEプログラム メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10935/3209

目 次

第1部 『盧舎那仏造立とその時代』

趣 旨	1
森本 公誠	聖武天皇に見る政治思想の展開	2
西谷地晴美	盧舎那仏をめぐる時間と空間	21
竹内 亮	智識寺小考	34

第2部 『古代都市を考える—一条坊・仏教・文学—』

趣 旨	47
-----	-------	----

◇「都市と条坊」

山近久美子	国土形成からみた古代日本の条坊制	49
前川 佳代	条坊の残影	
	—12世紀平泉の都市構造から古代都市を考える—	65
宍戸 香美	八世紀の京内宅地と京職	89

◇「都市と仏教」

上川 通夫	古代国家の寺院配置	106
宮地 明子	古代都城と神祇祭祀	
	—唐祠令と日本神祇令の比較を中心に—	115
中川 由莉	寺院組織と律令国家の僧尼管理	
	—沙弥の位置づけをめぐる—	130
斉藤 恵美	古代都市における仏教と天皇霊について	143

◇「都市と文学」

千本 英史	なぜ「都市」が問題なのか	
	—文学研究の立場から—	158
西村さとみ	記憶と場所	
	—みやこという空間をめぐる—	168
渡辺 清恵	本居宣長と「平安京」	181

あとがきにかえて—COE サロンの歩み—	195
----------------------	-------	-----